

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和 3年 4月 30日

事業所名 放課後等デイサービス 翔 はばたき 保護者等数(児童数) 15 /回収数 11 /割合 73 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					よりよい環境の設備に努めます。重度の利用者の活動スペースの確保に努めます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%			10.00%		男性や専門資格を持つ職員の確保に努めます
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%					障害の特性に応じたバリアフリー化死角の配慮に努めます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%					子ども、保護者のニーズや課題それぞれの特性と発達段階をより理解する様努めています
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	72%			28%		療育内容を工夫する様努めます
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	45%		10%	45%		今はコロナ禍での交流は難しいですが、今後は地域の行事やイベント等で交流する機会を増やす
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					支援計画に沿って内容の確認している。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					子どもの様子で心配な事があれば即対応できる様にしている
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%				個別で電話対応か送迎時にお話しをうかがえるようにしている
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	55%	27%	9%	9%		父母の会は行ってないが、イベント等で交流する機会を設けている
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%					苦情処理担当者を定めて対応している
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					保護者に送迎時、直接お会いした時やイベント、行事などに参加して頂いた時に伝えている
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	82%		9%	9%		活動内容は定期的にホームページやブログ等で発信している。それと共に自己評価への結果も発信している
14 個人情報に十分注意しているか	82%			18%		定期的に法人の規約や条例を再確認する様努めている	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	64%		9%	27%		契約時には説明はしているが、見て解りやすいマニュアルを作成し直し周知徹底に努めます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45%			55%		日常的に避難経路を散歩しているが定期的に避難訓練を行いより細かく伝えていく
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	100%					イベントや楽しい活動も取り入れている
	18 事業所の支援に満足しているか	100%					様々な支援の取り組みに努めます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる事が想定されている。